

現代の素粒子像(2)

「宇宙は膨張している」という観測事実をもとに宇宙初期はビッグバンとよばれる高温高密度状態であったことを理解し、そこからわずか数分で「元素がどのように合成されたのか?」を素粒子標準模型に基づいて理解することを目指します。

＊ ノーベル賞等のホットトピックに対応して、講義の順番やテーマの内容・回数は年度によって変わります。

＊ 各講師が何回目を担当するのは、授業初回に連絡します。

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

平常点による評価（約60%）とレポート（約40%）に基づき評価する。
詳しくは講義の時に説明する。

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

レポートをまとめるために、素粒子の入門書を読むこと。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]

理学部